

DONBURI TOURISM IN FUKUI

福井県公式ガイドブック [井ツーリズム in ふくい]

井ツーリズムとは、おいしい井を食べに出かけ、
その道のりや寄り道を楽しみながら
福井県の魅力も発見するという移動体験です。
福井県は、そんな観光やドライブをDONDONオススメします。



井ツーリズム in ふくい 2014年9月29日発行 発行・制作/福井県プロジェクト実行委員会

井で福井県がもっと楽しくなれば、
みんなに福がめぐってくる。

ネットトヨタ福井株式会社
代表取締役社長 多田伸

みんなで井を食べに出かければ、
福井県がもっと元気になる。

トヨタカローラ福井株式会社
代表取締役社長 田中森

井だけじゃない
福井県の魅力が見えるはず。

福井トヨペット株式会社
代表取締役社長 浮田啓三

井を食べに
福井県をドライブでめぐろう。

福井トヨタ自動車株式会社
代表取締役社長 福田竜一



井ツーリズムという新体験。



●クラウン アスリート

●ハリアー

●カローラ フィールダー

●ヴォクシー



幸せを呼ぶ福井カー、走る。
福井仕様にラッピングされた福井カーが福井県内を走ります！福井カーに出会うと縁起がいい！詳しくは福井県公式 Web サイトへ。

福井県の48井がお得になる
とくとくクーポン
プレゼント！！

福井県内のトヨタのお店でご試乗いただいた方全員に、「井ツーリズム in ふくい」に掲載されている48井がお得になる「福井とくとくクーポン」をプレゼント！今すぐお店へ出掛けてクーポンをGETしよう！

※クーポンはなくなり次第終了となります。一部店舗で実施していない場合がございます。

井ツアーリズムを 楽しもう!

福井県は素晴らしい。

おいしいお米に、おいしい食材、福井県にはおいしい井が溢れています。

井ツアーリズムとは、おいしい井を食べに出かけ、その道のりや寄り道を楽しみながら福井県の魅力も発見するという移動体験です。

福井県は、そんな観光やドライブをDONDON オススメします。

さあ、みんなで井を食べに出かけよう。

井ツアーリズムを楽しむDONDON5

- 

DON SHARE
1
写真を撮って
シェアしよう。
自ら発信源に
なっている
- 

DON PROUD
2
わざわざ行って
自慢しよう。
遠ければ遠いほど
価値が高い
- 

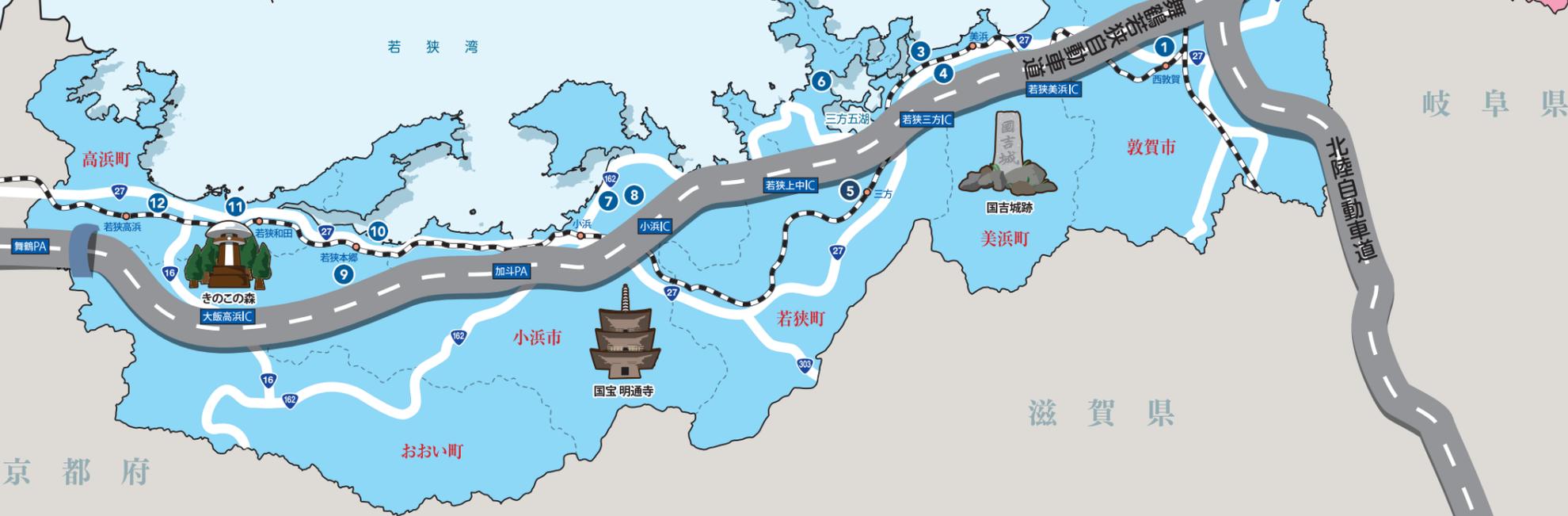
DON POINT
3
海や山に
出かけてみよう。
海や山は
おいしい井の宝庫
- 

DON STORY
4
道のりや寄り道を
楽しもう。
井だけじゃない
体験も大事
- 

DON LOCAL
5
そのまちな
ことを知ろう。
井を知れば
地域の魅力が見える

福井県公式Webサイトはこちら

福井県 検索



福井県で体験できる 192のコト。

福井県のおいしさが、いっぱい詰まった井を食べに行こう!
『井ツアーリズム in ふくい』では、福井県に散らばる48店舗のおいしい井と、その周辺にある144の見どころを、嶺南、坂井、奥越、福井、丹南の5エリアに分けて紹介。福井県をよりおいしく、より楽しむことができる192のTO DOとして提案します。
おいしい井を食べに出かけ、その道のりや寄り道も存分に楽しめるガイドブックです。井をめぐる、福井県の魅力を体験してみましょう!

-  嶺南エリア(敦賀市、美浜町、若狭町、小浜市、おおい町、高浜町)
-  嶺南エリアの井店舗(1~12)
-  坂井エリア(あわら市、坂井市)
-  坂井エリアの井店舗(13~24)
-  奥越エリア(大野市、勝山市)
-  奥越エリアの井店舗(25~32)
-  福井エリア(福井市、永平寺町)
-  福井エリアの井店舗(33~40)
-  丹南エリア(鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町)
-  丹南エリアの井店舗(41~48)

京都府

石川県

岐阜県

滋賀県

1 敦賀市



海鮮DINING丼

地元名産満載の
食べ応えを満喫する。

「若狭丼」(1500円)は、県産コシヒカリの炊きたてご飯に、甘エビ、イカ、カニ、特産サバのへしこ、サバのほぐし身がのって食べ応え十分。

【住所】日本海さかな街内(敦賀市若葉町1-1531)
【TEL】0770-22-3590 【営業】11:00-18:00
【定休】不定休

2 敦賀市



敦賀ヨーロッパ軒本店

うまさおいしさは北陸で2番
自慢のソースカツ丼を食す。

世代を超えて愛される敦賀名物「カツ丼」(864円)。目の細かい特製パン粉をつけて揚げたトンカツと秘伝ダレのおいしさは格別です。

【住所】敦賀市相生町2-7 【TEL】0770-22-1468
【営業】11:00-20:00 【定休】月・火(祝日は営業)

3 美浜町



軽食喫茶オーロラ

特産のへしこの旨さに
やみつきになる。

熱々ご飯に炒り玉子と焼きへしこのほぐし身を乗せ、もみ海苔を散らした「へしこ丼」(1000円)。一度食べたら忘れられない味わい。

【住所】三方郡美浜町久々子33-44-1
【TEL】0770-32-1094
【営業】8:30-17:00(※夜は予約のみ) 【定休】水(不定休)

4 美浜町



麺房 かなめ

美浜町で創業以来変わらない
人気の味を堪能する。

地元産コシヒカリの上に玉子でとじたカツをのせ、醤油ベースで仕上げた「和風カツ丼」(850円)。30年以上守り続けた味をどうぞ。

【住所】三方郡美浜町金山24-15-1
【TEL】0770-32-1648 【営業】10:00-17:00 【定休】水

5 若狭町



魚三

常識にとられない
素材の融合が食欲をそそる。

「まかない丼」(820円)は、刻んだ鯉の蒲焼に生卵、ネギとノリが加わり、ご飯にからむことで絶妙なハーモニーが生み出されます。

【住所】三方上中郡若狭町鳥浜25-40
【TEL】0770-45-0894 【営業】9:00-18:30 【定休】水

6 若狭町



ドライブインよしだ

三方五湖を眺めながら
コリコリの食感を楽しむ。

「イカ丼」(1450円)は、厳選されたイカ、その他の素材を絶妙なバランスで配した自信作。ツルツル、コリコリの食感をお楽しみください。

【住所】三方上中郡若狭町海山70-3
【TEL】0770-47-1438 【営業】9:00-18:00 【定休】不定休

7 小浜市



食事処 かねまつ

若狭湾で揚がる地魚を
たっぷり味わう。

ご飯の上にぶつ切りの刺身、イカ、イクラ、甘エビ等をのせた「てんはま丼」(1500円)。セットのあら汁がお替わり自由なのも嬉しい。

【住所】小浜市大手町8-1 2F 【TEL】0770-53-2559
【営業】11:30-14:00,17:00-20:30 【定休】無休

8 小浜市



洋食家 がじゅまる

アイディアが活きる
洋食メニューを愉しむ。

自慢のとろ〜りオムレツとハンバーグの「オムロコ丼」(980円)。特製のグラタンソースとデミグラスソースとのコラボを楽しんでね。

【住所】小浜市府中15-8 【TEL】0770-52-0408
【営業】11:30-15:00,17:30-22:00
【定休】月(祝日の場合翌火)



敦賀駅前ではメーテルに会う。

敦賀駅から気比神宮に続く道沿いには松本零士氏の作品にまつわるブロンズ像がずらり。好きなキャラクターを探してみてください。

●シンボルロード

【住所】敦賀市白銀町7
【TEL】0770-22-8167(敦賀観光協会)



「命のビザ」の尊さを学ぶ。

杉原千畝の「命のビザ」を持ったユダヤ難民が敦賀港に上陸した史実を紹介した資料館。人道、博愛の尊さに胸が熱くなる。

●敦賀ムゼウム

【住所】敦賀市金ヶ崎町44-1 【TEL】0770-37-1035
【定休】年末年始



肉厚のしじみ汁を味わう。

久々子湖で穫れた肉厚でうまみのあるしじみ汁は絶品。若狭湾で穫れた魚や地元の新鮮な野菜を使ったランチも楽しめます。

●ラ・しじみ

【住所】三方郡美浜町久々子8-10-1
【TEL】0770-32-2283 【定休】月、火



歴史ロマンに想いを馳せる。

朝倉氏の攻撃を数年に渡り撃退し「難攻不落」と呼ばれた国吉城の跡地。残された土塁や石垣から歴史ロマンを感じてみよう。

●国吉城跡

【住所】三方郡美浜町佐柿25-2
【TEL】0770-32-0050(若狭国吉城歴史資料館)
【定休】月、祝日の翌日、年末年始



日本の名水を汲みに行く。

名水100選のひとつとして知られるこの滝。山の谷間から湧き出るミネラル豊富な水を飲んで心身ともにリフレッシュしよう。

●若狭瓜割名水公園瓜割の滝

【住所】三方上中郡若狭町天徳寺37-1-3
【TEL】0770-62-0186



お菓子みたいな梅干しを食す。

地元産の福井梅を使った「お菓子な梅干し」はジュシーで甘い食感が大人気。ヘルシーなおやつをここでゲットしよう。

●梅の里会館

【住所】三方上中郡若狭町成出17-4-1
【TEL】0770-46-1501 【定休】年末年始



お茶しながらグリーンハント。

グリーンを愛するオーナーが仕入れた珍しい観葉植物が空間を彩るカフェ。販売もしているのでお気に入りを見つけてみよう。

●green cafe

【住所】小浜市小浜酒井95-2 【TEL】090-8323-4345
【定休】火



極上の醸造酢を手に入れる。

小浜が誇る老舗酢店のお酢は蔵に住み着く酢菌によりじっくり発酵された独自の味わい。こだわりのお酢を手に入れてみて。

●とは屋酢店

【住所】小浜市東市場34-6-2 【TEL】0120-56-1514
【定休】日、祝日、年末年始 【WEB】www.tobaya.com



至極のチーズケーキを求めて。

閑静な住宅街のなかにある隠れ家的カフェ。手作りのニューヨークチーズケーキは濃厚な口触りと爽やかな味わいが秀逸。

●CHILLCAFE.

【住所】敦賀市郷曲79号奥堀切 【TEL】0770-20-1110
【TEL】0770-25-8130 【定休】日



貴重な生態系の息吹を感じる。

ラムサール条約に登録された中池見湿地には絶滅危惧種を含む約3000種の動植物が。生物の宝庫に足を踏み入れてみて。

●中池見 人と自然のふれあいの里

【住所】敦賀市郷曲79号奥堀切 【TEL】0770-20-1110
【定休】月、祝日の翌日、年末年始



世界で認められた焼鯖寿司。

モンドセレクション金賞を受賞したこちらの焼鯖寿司は脂ののった鯖の風味が秀逸。限定数販売なので、お土産にぜひ。

●千鳥苑

【住所】三方郡美浜町坂尻43
【TEL】0770-38-1011 【定休】無休
【WEB】www.heshiko.com



滋養たっぷり山の実スイーツ。

木立の中に佇むかわいい「森の喫茶店」。カリンやガマズミなど山の実をふんだんに使ったパフェが楽しめるのはここだけ。

●森と暮らしの森倶楽部

【住所】三方郡美浜町新庄182-1-1
【TEL】0770-32-3330 【定休】水
【WEB】www1.kl.mnnet-ai.ne.jp/~donguri-club



宿場町でタイムスリップ。

鯖街道の宿場町として栄え、今もなおその町並みが残る熊川宿。通りを歩いて古き良き時代に思いを馳せてみて。

●熊川宿

【住所】三方上中郡若狭町熊川30-4-2
【TEL】0770-45-0113(若狭三方五湖観光協会)



かわらけ投げて願いを飛ばせ。

三方五湖が見渡せる公園の奥には天狗が描かれたかわらけが1枚100円で販売。願い事を書いて空高く投げてみよう。

●レインボーライン山頂公園

【住所】三方上中郡若狭町気山18-2-2
【TEL】0770-45-2678 【定休】年末年始
【WEB】www.mikatagoko.com



美しい日本の原風景がここに。

小浜湾の入り江にある田島の集落に広がる棚田。海風とともにどこか懐かしい景色を堪能できます。

●田島の棚田

【住所】小浜市田島
【TEL】0770-54-3152(たがらす我袖倶楽部)



千年杉にパワーをいただく。

海の神様がまつられ縁結びで知られるこの神社。本殿には見事な千年杉がそびえ立つ。下から見上げそのパワーを吸収しよう。

●若狭姫神社

【住所】小浜市遠敷65-41
【TEL】0770-56-1166



潮風浴びてウォーキング。

日本の三大松原の一つ。白い砂浜と青々とした松のコントラストが美しい。潮風に吹かれながら散歩を楽しんでみよう。

●気比の松原

【住所】敦賀市松島町
【TEL】0770-22-8167(敦賀観光協会)



「恋のお宮さん」で心願成就。

「花換えまつり」で有名なこの神社。縁結びならぬ恋のお宮さんと呼ばれ、恋に悩む人へいつも優しく迎え入れてくれます。

●金崎宮

【住所】敦賀市金ヶ崎町1-4 【TEL】0770-22-0938
【WEB】kanegasakigu.jp



銘酒「早瀬浦」の蔵元を訪ねる。

若狭の銘酒「早瀬浦」の蔵元。のれんをくぐれば江戸時代から続いていた歴史ある酒蔵の雰囲気を感じることができます。

●三宅彦右衛門酒造

【住所】三方郡美浜町早瀬21-7
【TEL】0770-32-0303 【定休】無休



川魚を釣って焼いて味わう。

深い山あいには流れる渓流でニジマス、アマゴ、イワナが釣り放題。釣った魚は炭焼きにして食べられるのがうれしい。

●渓流の里

【住所】三方郡美浜町新庄286-5-1
【TEL】0770-32-5580 【定休】無休



縄文人の生活を疑似体験。

敷地内には縄文時代の堅穴住居が再現されており、中に入ることも可能。縄文人の暮らしを身体ごと感じてみよう。

●縄文ロマンパーク

【住所】三方上中郡若狭町鳥浜122-12-1
【TEL】0770-45-2270(若狭三方縄文博物館)



しじみでストラップを作る。

若狭湾の豊かな海の生態系について学んだ後は、海でとれたしじみを使ったオリジナルのストラップ作りを体験してみよう。

●福井県海浜自然センター

【住所】三方上中郡若狭町世久見18-2
【TEL】0770-46-1101 【定休】月、祝日の翌日、年末年始
【WEB】www.fcnc.jp



マイ箸持つなら若狭塗箸。

キラキラとした貝の輝き美しい伝統的な若狭塗箸が一同に揃うお店。お気に入りの箸にきっと出会えます。

●箸のふるさと館 WAKASA

【住所】小浜市福谷8-1-3
【TEL】0770-52-1733 【定休】年末年始



国宝建築の美に酔いしれる。

境内の奥には鎌倉時代に建築された国宝の三重塔が。700年余りの年月を耐え抜いた見事な建築美を間近に見てみよう。

●明通寺

【住所】小浜市門前5-21 【TEL】0770-57-1355
【WEB】www.cho.ne.jp/~myotsuji/annai.html

9 おおい町



うまもんや

精肉店のまかないから生まれた絶品丼を食す。

若狹唯一の醤油醸造所「千成屋醤油店」の醤油をベースに、生姜を効かせた自家製タレで作る「若狹路しょうゆかつ丼」(800円)です。

住所 大坂郡おおい町本郷137-7 TEL 0770-77-1300
営業 11:00-19:00(店内飲食11:00-14:00)
定休 水(不定休、日祝は14:00まで)

10 おおい町



道の駅うみんぴあ大飯

お値打ち価格で旨味たっぷりの若狹牛を堪能する。

風味が良くとろけるような舌触りの若狹牛をたっぷり140g使った「若狹牛焼肉丼」(1500円)。ポン酢と焼肉のタレ2種類で楽しめます。

住所 大坂郡おおい町成海1-1-2 TEL 0770-77-4600
営業 9:00-18:00 定休 第1-3月曜(夏季・冬季は営業時間、不定休日に変更になる場合有) WEB michinoeki-ohi.com

11 高浜町



FAMILIAR

高級食材の「若狹ふぐ」を天丼でいただく。

高級食材の若狹ふぐを使った「FAMIふぐ天口丼」(950円)。特製の出汁入り山芋をかけて、若狹ならではの自信作をぜひご賞味あれ。

住所 大坂郡高浜町和田110-26-3 TEL 0770-72-6630
営業 11:00-深夜0:00 定休 水

12 高浜町



レストラン源治

お得なセットで高浜の「大盛り文化」を体感する。

「福な〜れ丼」(972円)は特産の杜仲茶とミネラルたっぷりの天然塩で食べる、新名物のふぐ塩天丼。ふぐ汁付きでお得なセットです。

住所 大坂郡高浜町宮崎63-24-1 TEL 0770-72-2522
営業 11:00-21:00(LO 20:30) 定休 第1・2・3木曜
WEB egami.info

13 あわら市



越前そば処 福乃家

そば屋のサクサク揚げたて天丼を堪能する。

才巻海老と季節の野菜を揚げたてにして提供する「天丼」(950円)。天ぶらのサクとした食感が美味。おろしそばとのセットもあり。

住所 あわら市温泉5-303 TEL 0776-77-2075
営業 11:30-19:30 定休 水

14 坂井市



料理茶屋 魚志楼

甘海老と有機米、県産ブランドの旨さに納得する。

あったかご飯に甘海老の天ぶらと出汁卵をかまめた「越前三国甘海老天丼」(1080円)。三国産甘海老と大野産有機米のコラボを堪能。

住所 坂井市三国町神明3-7-23 TEL 0776-82-0141
営業 11:30-14:00,18:00-22:00 定休 不定休

15 坂井市



越前蟹の坊

甘海老の旨味を引き立てる特製出汁が決め手の丼を食す。

獲れたて三国甘海老がたっぷりのった「三国湊甘海老てんこ盛り丼」(1500円)。濃厚甘海老秘伝出汁と艶々コシヒカリの贅沢な出会いをどうぞ！

住所 坂井市三国町宿1-16 TEL 0776-82-3925
営業 平日11:00-14:30,17:00-19:30/土日祝11:00-19:30
定休 火 WEB www.bouyourou.co.jp/kaninobouStore

16 坂井市



お食事処 田島

溢れんばかりに盛られた豪華な丼で満腹になる。

地元で水揚げされた8〜10種類もの旬の魚介が詰まった「海鮮丼」(2600円)。甘エビのお吸い物付き。これぞ至福の味わい！

住所 坂井市三国町宿1-17-42 TEL 0776-81-7800
営業 平日11:00-18:00/土日祝11:00-20:00 定休 木
WEB www.tokusanhin.co.jp



巨大スライダーで風を切る。

日本で珍しいきのこの博物館。野外には日本最長級のすべり台ビッグスライダーが。大人も子供も風を切って楽しもう。

●きのこの森
住所 大坂郡おおい町鹿野42-27
TEL 0770-78-1713 定休 月、年末年始
WEB www.wakasa-ohi.co.jp/kinoko_01.html



若狹パールをカスタマイズ。

「若狹パール」の販売だけでなくグッズの製作もできる。穏やかな海を見渡しながら、自分へのプレゼントを作ってみて。

●若狹パールMAMIYA
住所 大坂郡おおい町犬見31-28
TEL 0770-77-0432 定休 年末年始
WEB www.shinju-pearl.com



浜辺から若狹富士を拝む。

環境省の「快水浴場100選」に選ばれた遠浅が自慢のビーチ。若狹富士と呼ばれる青葉山も見渡せ爽快感に包まれます。

●若狹和田海水浴場
住所 大坂郡高浜町和田2-13-13
TEL 0770-72-0038(若狹高浜観光協会)



洞穴から遠い水平線をのぞく。

岩場の真真中にぽっかりと空いた不思議な洞穴。彼方には水平線が見渡せ夜には漁火も。自然の作り出したアートがここに。

●明鏡洞
住所 大坂郡高浜町事代城山公園
TEL 0770-72-0038(若狹高浜観光協会)



口どけ優しい和のマカロン。

砂糖と卵白のみで作られた「松乃露」(小432円)は百年以上前から製法が変わらない伝統の味。宮内庁御用達の逸品をぜひ。

●御菓子司 浅野耕月堂
住所 あわら市温泉4-916 TEL 0776-77-2035
定休 火 WEB koujikusudo.net



和菓子屋さんでスイーツ。

「こシュー」(147円)は注文を受けてからクリームを入れるのでクッキー生地がサクサク!パナソ香るクリームも絶品。

●いまで薄花堂
住所 坂井市三国町南本町1-1-48
TEL 0776-82-1332 定休 火



本堂から庭園を眺める。

国の名勝として指定されている山水庭園は背後の自然林と調和し、どこから見ても絵になる美しさ。四季折々の姿を見せる。

●瀧谷寺
住所 坂井市三国町滝谷1-7-15
TEL 0776-82-0216 定休 無休
WEB www.takidanji.or.jp



羊とヤギにエサをやる。

鈴を鳴らせば羊とヤギが勢揃い!近くの草を採って差し出すと、むしゃむしゃ食べてくれる。ガイドさんもあるから安心。

●福井県畜産試験場「なかつとんがり牧場」
住所 坂井市三国町平山68-34
TEL 0776-81-3130(福井県畜産試験場) 定休 無休
WEB www.pref.fukui.lg.jp/doc/chikushi



天然温泉で身も心ものんびり。

ナトリウムや塩化物が豊富に含まれたお湯が湧き出る上質な温泉。展望風呂ではパノラミックな風景が一望に広がる。

●あみーシャン大飯
住所 大坂郡おおい町本郷82-14
TEL 0770-77-3410 定休 火、祝日の翌日
WEB www.wakasa-ohi.co.jp/ami_02.htm



トランポリンで童心に還る。

小浜湾を見渡せる絶景のキャンプ場。奥の「あかくり苑地」では巨大トランポリンが。ふわふわ飛んでストレスを発散!

●赤礁崎オートキャンプ場
住所 大坂郡おおい町大島21-95
TEL 0770-77-2800 定休 毎年12月第3月曜~3月第3金曜
WEB www.wakasa-ohi.co.jp/camp_01.html



夢が詰まったロールを頬ばる。

ロールケーキが大人気のこのお店。なかでもプリンにイチゴ、カスタードが入った「夢ロール」は食べ応え充分な一品。

●ぼっぱFizzワ
住所 大坂郡高浜町宮崎69-12-8
TEL 0770-72-3092 定休 水



静かな漁村から愛を叫ぶ。

内浦湾に面した漁村に200枚以上の水田が広がる棚田。一面が茜色に染まるトワイライトタイムは愛を語らうのにぴったり。

●日引の棚田
住所 大坂郡高浜町日引
TEL 0770-72-0038(若狹高浜観光協会)



屋台をハシゴしてみる。

昔懐かしい雰囲気横丁には、鉄板や海鮮、ラーメン、洋食など個性豊かな9店舗。ハシゴでたっぷり地元の味を楽しもう。

●あわら温泉湯けむり横丁
住所 坂井市温泉1-1-1 TEL 0776-77-1877 (おしえる座あ) 定休 店舗によって異なる
WEB yukemuriyokocho.com



建築で感じる大正モダン。

県内に現存する最古の鉄筋コンクリート建築。細部に渡る装飾や重厚感ある外観に、大正時代の高い技術力を実感できる。

●旧森田銀行本店
住所 坂井市三国町南本町3-3-26
TEL 0776-82-0299 定休 年末年始
WEB mikunikaisyo.org/morita



海を見渡す高台で紅茶を。

三国の海の眺望と潮風を感じながら過ごすひとは極上の時間。県内では珍しいドイツ・ロンネフェルト社の紅茶が頂ける。

●PORT DIJK
住所 坂井市三国町米ヶ巻5-8-58
TEL 0776-82-6663 定休 火、水、月



湖畔で風を感じよう。

真っ赤なつり橋のアイリスブリッジが目印。二人漕ぎなどおもしろ自転車を借りて湖畔をサイクリングしたり、散策しよう。

●北海湖畔公園・サイクリングパーク
住所 あわら市北湖 TEL 0776-79-0008 定休 レンタサイクルは冬季(11/20-3/19)休 WEB www.city.awara.lg.jp/page/kensetsu/kitagatatakohankouen.html



天体好きの聖地を巡礼。

安倍晴明ゆかりの地に立つ資料館。古い天文器具や昔の暦などが並び、いにしへの天体ロマンを垣間見ることが出来ます。

●おおい町暦会館
住所 大坂郡おおい町名田庄納田終111-7
TEL 0770-67-2876 定休 水
WEB www.natasho.co.jp/koyomi



ポールプールの海に溺れる。

海をテーマに親子が体験・交流しながら学べる児童館。特に巨大帆船とポールプールの海は時間を忘れるほどの面白さ。

●福井県子ども家族館
住所 大坂郡おおい町成海1-1-1
TEL 0770-77-3211 定休 月、祝日の翌日、年末年始
WEB www.kodomokazokukan.jp



高浜のオーガニックコスメ。

地元産の種の種から穫れた棒油「わかさ棒」はのびが良くサラリとして使い心地抜群。道の駅シーサイド高浜で手に入れてみて。

●シーサイド高浜
住所 大坂郡高浜町下車持46-10
TEL 0770-72-6666 定休 第1・第3水曜



馬頭観音像に祈りを捧げる。

国指定重要文化財に指定された本堂には秘仏の馬頭観音像のほか、金剛力士像などが。境内からは若狹湾も一望できる。

●中山寺
住所 大坂郡高浜町中山27-2
TEL 0770-72-0753 定休 無休
WEB nakayamadera.jp



立ち寄り湯を3軒回る。

「あわら温泉湯めぐり手形」(1620円)で灰屋やべにやなど15の旅館や施設に入浴可能。のんびりと日頃の疲れを癒して。

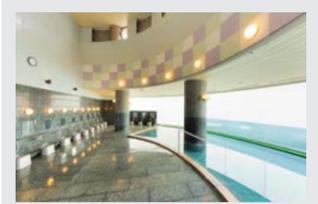
●あわら温泉湯めぐり手形
住所 セントピアあわらなど各温泉施設・旅館
TEL 0776-77-1877 (おしえる座あ) 施設によって異なる WEB yukemuri.jp/tegata



豆乳スイーツに舌鼓。

お豆腐屋さん併設のカフェ。濃厚な「豆乳プリン」(360円)と優しい甘さの「はちみつきなこ豆乳」(460円)でほっこり。

●Coniglia(コニーリャ)
住所 あわら市二面33-2-3 TEL 080-3742-7144
定休 火、第2水曜 WEB ameblo.jp/conigliaconiglia



夕陽を眺めながら極楽温泉。

日本海に面した絶景の大浴場。日没時刻を狙って行けば、夕陽に染まった海を眺めながら湯に入れて、まさに極楽気分。

●三国温泉ゆあぽーと
住所 坂井市三国町宿2-18-1 TEL 0776-82-7070
定休 第3水曜(祝日の場合翌日) WEB www.yourport.biz



海のうえを歩いてみる。

イルカやペンギン、アザラシなど海の人気者が揃う水族館。中でも海洋館は水槽の上を歩けるので、まるで水中遊泳気分。

●越前松島水族館
住所 坂井市三国町崎74-2-3
TEL 0776-81-2700 定休 無休
WEB www.echizen-aquarium.com

17 坂井市



割烹 とりや

甘えびの旨みを存分に味わいつくす。

カラッと揚がったかきあげに特製タレをかけて仕上げた「甘えびのかきあげ丼」(864円)は、甘えびの旨みと玉ねぎの甘みが絶妙です。

【住所】坂井市三国町神明2-1-2 【TEL】0776-82-3413 【営業】11:00-14:00,17:00-23:00 【定休】水 【WEB】www.toriya392.jp

18 坂井市



富士寿司

豪快海鮮丼を食すなら甘エビの故郷、三国に限る。

器いっぱい盛り付けられた新鮮寿司ネタに、さらに甘エビ、イクラをトッピング。港の寿司屋だからできる贅沢な「漁火(いさりび)丼」(1890円)。

【住所】坂井市三国町三國東4-1-5 【TEL】0776-82-1827 【営業】11:30-13:30,17:00-22:30 【定休】火

19 坂井市



そば処 盛安

名物・ソースかつ丼とおろしそばを両方堪能する。

ソースかつ丼とおろしそばがリーズナブルに味わえる「重ねソースかつ丼」(1220円)。自慢の味をたっぷり楽しめる人気メニューです。

【住所】坂井市三国町北本町3-2-30 【TEL】0776-82-0405 【営業】11:00-14:00,17:00-20:00 【定休】水 【WEB】www.udon-soba.com

20 坂井市



やまに水産

目で満足、食して納得の絶品の海の幸を味わう。

三国港で水揚げされた甘エビや鯛、白身魚など鮮度抜群の9種類の魚介がてんこ盛りの「海鮮丼」(2700円、なぎさ汁付3200円)。

【住所】坂井市三国町安島64-1 【TEL】0776-81-3420 【営業】8:00-17:00(夏季は18:00まで) 【定休】無休 【WEB】www.yamanisuisan.com

21 坂井市



そば処 一筆啓上

手作りのおいしさを自慢の手打ちそばと共に味わう。

カツはもちろん、ソースまで全て手作りにこだわった「ミニソースカツ丼」(350円)。福井名物のそばとカツ丼をぜひセットで楽しんで。

【住所】坂井市丸岡町霞町3-1-3 【TEL】0776-67-1775 【営業】3月-12月10:30-17:00/1月-2月10:30-16:00(火10:30-14:00) 【定休】無休

22 坂井市



味処 高良

店自慢の味とボリュームに挑戦する!

揚げたての肉に自家製ソースをたっぷりつけた「ソースかつ丼」(870円)は味噌汁付き。食べごたえも十分で、男性にも人気の一品です。

【住所】坂井市丸岡町羽崎5-6-1 【TEL】0776-66-8857 【営業】11:30-14:00,17:30-20:00 【定休】木

23 坂井市



そば処 ハナマル霞庵

名物・ソースカツ丼より人気の逸品を味わう。

店主が関東の修業先で教わった「天井」(874円)。甘辛のタレとゴマの風味香る天ぷらと福井産コシヒカリのアンサンブルを存分に味わって。

【住所】坂井市丸岡町下安田7-7-1 【TEL】0776-67-4368 【営業】11:00-20:45 【定休】月

24 坂井市



手打そば 風りん亭

ひと味違うこだわり丼をお好きなサイズで楽しむ。

人気の「ソースかつ丼」(かつ3枚820円)はご飯の量やかつの枚数が選べ、子供や年配の方もちょうどいいサイズで楽しめます。

【住所】アルプラザA店内(坂井市春江町随庵寺16-11) 【TEL】0776-51-3608 【営業】10:00-19:30 【定休】不定休(年5回) 【WEB】www.fuku2.co.jp/fuurintei.html



ラテアートにどうぶつ発見。

バリスタのマスターがスチームミルクで描くラテアートに目がくぎ付け。くまやうさぎなど、リクエストにも応えてくれる。

●POSSE COFFEE 【住所】坂井市三国町運動公園2-18-20 【TEL】0776-43-0188 【定休】水 【WEB】www.facebook.com/PosseCoffee



木漏れ日のカフェで珈琲を。

雑味のないまるやかな甘みと深いコクの「マンデリン」(500円)など一杯ずつ丁寧に淹れた珈琲を地元作家の器で味わおう。

●cafe コトノハ 【住所】あわらし市青ノ木44-15 【TEL】090-9762-9238 【定休】毎月30日(日祝の場合翌日)、不定休 【WEB】hokonoha.exblog.jp



ブルーベリーづくしを堪能。

農園直営カフェで夏に収穫されたブルーベリーたっぷりの手作りタルトやドリンクを。「ケーキセット」(700円)ならお得。

●瑞香園 【住所】あわらし市山十楽53字一ツ橋2-11 【TEL】0776-73-3248 【定休】土(6-8月は無休) 【WEB】www1.fctv.ne.jp/~keimi-u



絶景ポイントを見つけよう。

観る角度や天候によって様々な表情を見せる東尋坊。三段岩など絶景スポットに足を伸ばそう。ただしあくまで安全第一で!

●東尋坊 【住所】坂井市三国町東尋坊 【TEL】0776-82-5515(坂井市三国観光協会)



戦乱に生きた武将を偲ぶ。

鎌倉幕府を滅ぼすも、南北朝の戦乱に巻き込まれた新田義貞公が眠る墓所。生い茂る木々が静かに慰めているかのよう。

●称念寺(新田義貞公墓所) 【住所】坂井市丸岡町長崎19-17 【TEL】0776-66-3675 【定休】無休 【WEB】shonenji.net



大人も子供も一日中楽しむ。

屋外の芝生広場で体を使ってのびのび遊び、屋内のプラネタリウムや展示エリアでは宇宙や科学について楽しく学べます。

●福井県児童科学館(エンゼルランドふくい) 【住所】坂井市春江町東太郎丸3-1 【TEL】0776-67-2202 【定休】月、祝日の翌日 【WEB】www.angelland.or.jp



揚げたての油あげを食らう。

お馴染みの油あげも、揚げたてはまた格別。屋内のプラネタリウムや展示エリアでは太白胡麻油の香ばしさが引き立ち目から鱗。

●谷口屋 【住所】坂井市丸岡町上竹田37-26-1 【TEL】0776-67-2202 【定休】第1火曜、第1水曜、不定休 【WEB】www.taniguchiya.co.jp



線路脇のカフェでライブを。

不定期で様々な演奏会を楽しむ。オーガニック素材の「森のめぐみセット」(830円)を頂きながら、身も心ものんびりと。

●Tea Garden 森のめぐみ 【住所】坂井市坂井町大味32-1-1 【TEL】0776-72-3185 【定休】水、第3木曜 【WEB】www.facebook.com/teagardenmorinomogumi



「だまし絵」の原点を知る。

だまし絵で有名なM.C. エッシャーの父、エッセルが建築した小学校を復元した建物。館内にはトリックアートの作品展示も。

●みくに龍翔館 【住所】坂井市三国町緑ヶ丘4-2-1 【TEL】0776-82-5666 【定休】水(祝日の場合翌日)、年末年始 【WEB】www.ryusyokan.jp



森の中でアートに触れる。

美術館でアート作品を鑑賞した後は、森の中でのもぐり。四季折々の風景に、感性が自然と研ぎ澄まされていくかのよう。

●金津創作の森 【住所】あわらし市宮谷57-2-19 【TEL】0776-73-7800 【定休】月(祝日の場合、翌平日休館)、年末年始 【WEB】sosaku.jp



とみつ金時を味わう。

地元産とみつ金時を使った「富津スイートボテ」(170円)。粒感の残るしっとり食感、洋酒の香りとバターがリッチ。

●馬面昭栄堂 【住所】あわらし市春宮2-2-50 【TEL】0776-73-0175 【定休】水



雄島の中を探検する。

方位磁針を狂わせる磁石岩や瓜割の水など、雄島に上陸すると不思議なスポットの数々。勇気を出して探検してみよう。

●雄島 【住所】坂井市三国町安島 【TEL】0776-82-5515(坂井市三国観光協会)



隠れ家で過ごす自由時間。

扉を開ければそこは異空間。アンティークやグリーンあふれる店内で、読書や打ち明け話に興じながら、絶品のスイーツを。

●オカフェ。 【住所】福井市栗森町6-12 【TEL】0776-76-8487 【定休】不定休 【WEB】sstocafe.exblog.jp



トレーラーカフェで旅気分。

アメリカのトレーラーを改造したカフェ。カラフルな店内にテンションもUP。19種のイタリアンソーダでそこはまるで海外!?

●Air Stream Cafe Switch 【住所】福井市上野本町4-55 【TEL】090-3765-6846 【定休】日 【WEB】switch518.blog134.fc2.com



目指せホーストレッキング。

10分のちょい乗りコースから、基本レッスンと外乗を組み合わせたブルミエコースまで、習熟度に合わせた乗馬体験が可能。

●遊馬倶楽部 【住所】坂井市丸岡町管々木7-7-1 【TEL】090-3292-2433 【定休】不定休(要予約) 【WEB】www.9cnc.ne.jp/~yasaki



レアな航空機を見つける。

防災・警備の拠点となっている空港は、一般機も利用。セスナやグライダーなど、日によってレアな航空機が観られるかも。

●福井空港 【住所】坂井市春江町江留中 【TEL】0776-51-4066 【定休】無休 【WEB】www.4ocn.ne.jp/~fukui-ap



三国の風景を縁取る。

現代美術家・故小野忠弘氏のアトリエを一般公開。正方形のギャラリーに足を踏み入れると、風景がまるで一枚の絵のよう。

●ONO MEMORIAL BLUE CAKE 【住所】坂井市三国町緑ヶ丘3-6-13 【TEL】0776-81-3556 【定休】12月-2月及び3月-11月の月~木 【WEB】www.ryusyokan.jp/ono.html



巨大すべり台を滑る。

芝生広場にトランポリンやターザンロープなど遊具がたくさん。飛行機型のローラーすべり台は加速がついてスリリング。

●トリムパークかなづ 【住所】あわらし市山室67-30-1 【TEL】0776-73-7272 【定休】年末年始 【WEB】www.city.awara.lg.jp/page/torimu/trimparkkanazu.html



金津祭の本陣飾り物を見物。

図書館もある複合施設。2Fの郷土歴史資料館では、毎年夏に行われる金津祭で設置される本陣飾り物の優秀作品を一挙公開。

●金津本陣 IKOSSA 【住所】あわらし市春宮2-14-1 【TEL】0776-73-1065 【定休】月、第4木曜(祝日の場合翌日)、年末年始 【WEB】www.city.awara.lg.jp/page/maibun/ikossa.html



華やぐ中国茶に癒される。

オーナーが本場から買い付ける工芸茶は、お湯を注ぐと花開き、豊かな香りを楽しめる。座敷でくつろぎながらどうぞ。

●茶房 周遊池 【住所】坂井市三国町安島59-50-15 【TEL】0776-60-1526 【定休】火、水、木



日本最古の現存天守を望む。

天正4(1576)年、柴田勝家が鯉の勝豊に築かせた丸岡城。望楼式という建築様式の天守塔は、現存するものでは最古のもの。

●丸岡城 【住所】坂井市丸岡町霞町1-59 【TEL】0776-66-0303



ポップな雑貨にとぎめく。

ワッフルも評判のカフェにはカラフルな雑貨がたくさん。「himawari」(大1200円)など思わずハッピーになるものばかり。

●SHIROKUMA-YA 【住所】坂井市春江町丸山1-1 【TEL】080-6354-4690 【定休】木、第3日曜(第3木曜は営業) 【WEB】www.facebook.com/ShirokumaYa



水車が奏でるチャイムの音。

北陸最大級の2連水車が発電した電力で、30分毎にやさしい音色が響き渡る。敷地内では木工体験(500円〜)や物産販売も。

●竹田水車モロディーパーク 【住所】坂井市丸岡町山口64-31 【TEL】0776-68-0364 【定休】火 【WEB】www.city.fukui-sakai.lg.jp/kanko/01/p000007.html



バラも観られるゆりの名所。

6月には一面に咲くゆりが有名だが、秋と春にはバラが咲き、ハウスでもゆりを栽培。イベントなど年間を通して楽しめる。

●ゆりの里公園 ユリーム春江 【住所】坂井市春江町石塚21-2-3 【TEL】0776-58-0100 【定休】火、祝日の翌日 【WEB】www.yurinosato.com

25 大野市



そばはうす 糸びすや

カツ丼維新！越前大野の新名物を堪能する。

地元醤油店とのコラボで誕生した話題の「チキン醤油カツ丼」(770円)。大根おろし、醤油ダレとチキンカツの相性は最高です。

【住所】大野市有明7-18 【TEL】0779-66-3093
【営業】11:00-14:00,17:30-21:00 【定休】水
【WEB】ono-navi.com/archives/243

26 大野市



名水手打そば お清水

あっさりヘルシーなカツ丼を味わうならここへ行く！

ジャキジャキのゆでもやしの上に揚げたてトンカツと大根おろしをたっぷりのせ、特製タレをかけた「おろし醤油カツ丼」(750円)です。

【住所】大野市泉町3-8 【TEL】0779-66-2595
【営業】11:00-14:00,17:30-22:00【定休】水(※繁忙期を除く)
【WEB】www.meisui-teuchisoba-oshozu.com

27 大野市



お食事処 しもむら

大野発祥の醤油カツ丼をあっさり味わう。

ご飯の上にキャベツとカツ、さらに大根おろしとネギ、大葉ののった「醤油カツ丼」(780円)。食べる直前に温かい醤油ダレをかけてどうぞ。

【住所】大野市新庄15-22-2 【TEL】0779-65-2339
【営業】11:00-14:30,17:00-21:00 【定休】水

28 大野市



田嶋屋うめエ門

醤油とタルタルのガッツリ系カツ丼で腹を満たす。

あっさり系が主流の醤油カツ丼界に、こってりガッツリ系の「タルタルしょうゆカツ丼」(600円)が登場!! Wソースが味の決め手です。

【住所】ショッピングモールVIO内(大野市掛掛17-17-1)
【TEL】080-6368-6016 【営業】10:00-19:00
【定休】VIOに準ずる(その他個店休業有)

29 勝山市



越前そば処 勝食

オリジナルソースの深い味わいを堪能する。

ロース肉を贅沢に使用した「ソースカツ丼」(840円)。少し酸味を利かせたオリジナルソースがカツにもご飯にもよく合います。

【住所】勝山市郡町1-264 【TEL】0779-88-0519
【営業】11:00-20:00/土日祝11:00-19:30 ※14:00-17:00仕込の場合有、そばなくなり次第終了 【定休】水

30 勝山市



旬彩遊食 厨ぼうず

恐竜王国ならではの！器の中の“恐竜”に会う。

恐竜に見立てたゴマ豆腐がインパクト大の「恐竜-DONJ」(850円)。勝山「左義長祭り」の三色短冊に見立てた食材もって目にも鮮やか。

【住所】勝山市長山町1-5-50 【TEL】0779-87-3939
【営業】火-土11:30-15:00,17:30-深夜0:00/日11:30-15:00,17:00-22:00 【定休】月 【WEB】chubouzu.com

31 勝山市



お食事処 のむら屋

ふわふわ玉子とカツの絶妙な相性を感じる。

地元奥越産の卵と国産豚ロース肉を使い、創業以来50年以上愛され続ける「とろとろ玉子カツ丼」(850円)。「おろしカツ丼」も人気です。

【住所】勝山市元町2-13-32 【TEL】0779-88-1392
【営業】11:00-20:00(平日15:00-17:00準備中)
【定休】水

32 勝山市



名代牛ホルモン万賛館

焼肉屋が作る牛丼に昔を懐かしむ。

トマトケチャップとウスターソース、醤油等が味の決め手の「勝ち山レトロ牛丼」(680円)。玉ネギの甘みと自家製タレで箸が進みます。

【住所】ハッピー市民市場内(勝山市沢町2-7-27)
【TEL】0779-69-2424 【営業】17:00-23:00
【定休】月



その場で焼いた団子を味わう。

大野のこしひかりを100%使用した夢助団子。注文を受けてから焼くスタイルは珍しく、店内には団子の香りが漂います。

●杉本清味堂
【住所】大野市吉野町110 【TEL】0779-66-3021
【定休】水 【WEB】www.seimido.com



お気に入りの場所から見る。

小高い山の上にある場所によって表情を変えるお城。400年以上大野の町を見守ってきました。

●越前大野城
【住所】大野市城町3-109 【TEL】0779-66-0234
【定休】冬季間(12/1~3/31)



なまけものスタイルを学ぶ。

このカフェには時計がない。テレビもない。古民家を改装した、そんなゆったりとした空間で、時間の流れを楽しんで下さい。

●Cafe Name came Ono
【住所】大野市篠塚町7-2 【TEL】090-5220-5800
【定休】不定休
【WEB】www.facebook.com/cafenamecameono



水が伝える珈琲を味わう。

コーヒーマイスターの資格をもつマスターが大野の水に魅力と可能性を感じ開店。大野初の自家焙煎珈琲店。

●モモンガコーヒー
【住所】大野市元町8-17 【定休】火、毎月第3日曜
【WEB】www.facebook.com/momonga.coffee



電車を見ながら珈琲をのむ。

えちぜん鉄道勝山駅構内にあり、築100年の駅舎を改修したレトロな店内。一杯ずつサイフォンで淹れる珈琲をどうぞ。

●えち鉄 CAFE 勝山駅
【住所】勝山市運羽町比島34-2-7 【TEL】070-1350-9357
【定休】水
【WEB】www.facebook.com/echitetsu cafe



福井で発掘された恐竜を探る。

世界3大恐竜博物館の一つ。フクイサウルスを始め、フクイラプトルなど、この周辺で発掘された恐竜が展示されています。

●福井県立恐竜博物館
【住所】勝山市村岡町寺尾51-11
【TEL】0779-88-0001 【定休】第2・4水曜
【WEB】www.dinosaur.pref.fukui.jp



濃厚ジャージーソフトを食す。

世界一濃厚で知られるジャージー種を飼育しその牛乳で作った濃厚でココのある無添加ソフトクリーム。

●ラブリー牧場 みらく茶屋
【住所】勝山市平泉寺町平泉寺85-26-1
【TEL】0779-88-5691 【定休】年末年始、11月~3月の水
【WEB】lovelyfarm.lovepop.jp



勝山一の高さから名所を臨む。

石垣から麓までが57.8mと日本一を誇る天守閣蘭建築の博物館館内には貴重な歴史的な文化遺産を展示されている。

●勝山城博物館
【住所】勝山市平泉寺町平泉寺85-26-1
【TEL】0779-88-6200 【定休】水
【WEB】www.katsuyamajyou.com



人力車で路地を疾走。

大野の街並みに似合った人力車が城下町を巡ります。そこから見た風景は一段違った感じになるでしょう。

●越前こぶし組
【住所】大野市元町10-23(大野市観光協会内)
【TEL】0779-65-5521(予約制・1週間前迄に要連絡) 【定休】平日、11月末~春分の日の日
【WEB】www.ono-kankou.jp/kobushi



殿様も使った同じ清水。

大野市内にはいくつか湧水がありますが、殿様が使っていたであろうと言われているこの御清水。別名「殿様清水」と言われています。

●御清水
【住所】大野市泉町
【TEL】0779-66-1111(大野市商工観光振興課)



地産地消スイーツに出会う。

黄色いおうちのケーキ屋さん。「ショコラdeぶっせ」は丁稚羊羹とチョコレートを合わせ、大野の米粉を使ったお菓子です。

●毎川金花堂
【住所】大野市新庄14-16-2 【TEL】0779-66-2746
【定休】火 【WEB】maikawa-kinkado.com



日本唯一の地球儀を発見。

この英国製の「折り畳み式地球儀」は国内の現存品は本品が唯一で、世界でも十個以内であるとされています。

●大野市歴史博物館
【住所】大野市天神町2-4 【TEL】0779-65-5520
【定休】月、祝日の翌日、年末年始



川の流れに沿って街中散策。

井戸より湧き出る水が勝山市街を流れます。川沿いの道を行くと、橋をくぐり家の間を抜け、違った街の一面が見られます。

●大清水(おおしょうず)
【住所】勝山市本町



日本一の大きさを感じる。

高さ17mで日本一の大きさを誇る大仏や、日本一の高さで、75mを誇る五重の塔などで荘厳さを感じることができます。

●清大寺(越前大仏)
【住所】勝山市片瀬50字 【TEL】0779-87-3300
【定休】無休
【WEB】www.geocities.jp/etizen_daibutu



思い出をケーキにする。

いろんな思い出をご相談に応じて立体的なケーキにします。3Dケーキはインパクトがあり、皆さんの思い出に残ります。

●カトウ洋菓子店
【住所】勝山市元町2-11-12 【TEL】0779-88-0644
【定休】不定休
【WEB】www.facebook.com/KatouYangGuoZiDian



年中アクティブに遊ぼう。

冬は西日本最大級のゲレンデでスキースノーボードを楽しみ、夏はパラグライダーやサイクリングで風を感じましょう。

●スキージャム勝山
【住所】勝山市170-70 【TEL】0779-87-6109
【定休】不定休 【WEB】www.skijam.jp



触って良い出会いに恵まれる。

全国で唯一の根元が一緒になっている不思議なケヤキとスギ。その樹に触れると良縁に恵まれるといわれています。

●良縁の樹
【住所】大野市春日1-2-5
【TEL】0779-66-1111(大野市商工観光振興課)



庭園を眺めながらお茶でも。

幕末期、大野藩の財政再建に大きな功績を残した家老、内山家の庭園で数奇屋風に残っています。

●武家屋敷旧内山家
【住所】大野市城町10-7 【TEL】0779-65-6122
【定休】年末年始



絶滅危惧種イトヨに出会う。

水温20度以下の常に冷たい水と、綺麗な水という条件が整ってこそ、生きていけるイトヨの生態を見に来て下さい。

●本願清水イトヨの里
【住所】大野市糸魚町8-44 【TEL】0779-65-5104
【定休】月、祝日の翌日



400年以上続く朝市に参加。

この歴史ある町並みに、農家の方達が丹精こめて育てた農作物などが、この通りに並びます。

●七間朝市
【住所】大野市七間通り沿い 【TEL】0779-69-9520
【定休】1/1~3/20(春分の日前日)



車ごとキャンプを楽しむ。

勝山市で唯一車でそのまま楽しめるオートキャンプ場。テントサイト、BBQサイトも完備し、近隣には岩屋観音があります。

●岩屋オートキャンプ場
【住所】勝山市北郷町岩屋11-12-2
【TEL】0779-89-3450
【定休】5/1~11/10の火、11/11~4/30



神仏習合の跡を辿る。

中世の巨大宗教都市だったこの場所に残る数々の跡の中には、その当手を思わせるものが見つかります。

●平泉寺白山神社
【住所】勝山市平泉寺町平泉寺56-63
【TEL】0779-88-1591 【定休】無休
【WEB】www.city.katsuyama.fukui.jp/heisenji



千三百年の歴史を体感しよう。

まほろば、国史跡平泉寺の総合案内施設です。白山や平泉寺の千三百年の長きにわたる歴史が迫力ある映像で見られます。

●白山平泉寺歴史探遊館 まほろば
【住所】勝山市平泉寺町平泉寺 66-2-12
【TEL】0779-87-6001 【定休】水 【WEB】www.city.katsuyama.fukui.jp/heisenji/mahoroba



オリジナルコースターを織る。

明治38年から平成10年まで勝山の中堅機業場として操業していた建物で、勝山ならではの体験ができます。

●ゆめおーれ勝山
【住所】勝山市昭和町1-7-40 【TEL】0779-87-1200
【定休】12/29~翌年の1/2
【WEB】www.city.katsuyama.fukui.jp/hataya

33 福井市



美・味・麺庵 たからや

井の中の風味、旨味、食感のハーモニーを楽しむ。

桜えびで作る、サクサクかき揚げがのった「桜えびの天茶井」(896円)。

住所 福井市新田塚1-25-1 TEL 0776-26-1175 営業 11:00-21:00(平日)15:00-17:00(休) 定休 水(祝日は営業) WEB www.e-takaraya.net

34 福井市



レストラン ふくしん

おなかを満たすなら福井のソウルフードに限る。

男女問わず幅広い年齢の方から愛される「カツ井」(大1100円、中890円、小760円)はサイズも3種類あり、お好みのものを選べます。

住所 福井市高木中央1-205 TEL 0776-54-7100 営業 11:00-19:30/金土日11:00-20:00※10月より15:00-16:30/日祝14:00-16:00は準備のため休 定休 水(祝日は営業)、第3火曜水曜は連休

35 福井市



ベルベール 福井店

カフェのおしゃれな新感覚丼を注文する。

塩麹鶏をカツにし、たっぷり野菜と醤油ジュレで仕上げた「醤油カツ丼 ベルベール風」(1287円)。

住所 福井市下馬2-1301 TEL 0776-33-6660 営業 9:00-20:00/日祝前日9:00-21:00 定休 火(祝日の場合翌日) WEB www.bellver.jp

36 福井市



魚屋の喰い処 まっ田

11月初旬からの期間限定！セイコガニの贅沢丼を味わう。

「まっ田せいこ丼」(3780円)は、漁期が短い貴重なセイコガニをふんだんに使用した丼です。

住所 福井市蒲生町16-7-1 TEL 0776-89-2740 営業 11:00-16:00(LO15:00) 定休 不定休 WEB www.etizenkani.jp

37 福井市



越前そば 見吉屋

有名人もお忍びで通う老舗そば屋で逸品に出会う。

すべて地元食材にこだわった贅沢な「玉子上かつ丼」(1020円)。

住所 福井市順化1-11-3 TEL 0776-23-3448 営業 11:00-21:00(LO20:30) 定休 日 WEB miyoshiya-fukui.com

38 福井市



蕎麦天婦羅 やす竹

代々伝わる秘伝の「卵ソース味」を味わう。

厚切りトンカツを秘伝の出汁ソースで煮込み、卵をかけた「名物カツ丼」(880円)。

住所 福井市文京7-9-35 TEL 0776-26-7281 営業 11:00-16:00/17:00-21:00 定休 水

39 福井市



ヨーロッパ軒 総本店

福井グルメの代名詞、元祖ソースカツ丼を食す。

1913年、ドイツで料理修業した初代が考案し、福井名物となった「元祖ソースカツ丼」(880円)。

住所 福井市順化1-7-4 TEL 0776-21-4681 営業 11:00-20:00 定休 火 WEB homepage2.nifty.com/yo-roppaken

40 永平寺町



幸家

“ヘルシー”が詰まった丼を豆腐専門店味わう。

名物・がんも煮と豆腐創作料理を凝縮した「ヘルシーがんと丼セット」(1728円)は、ごま豆腐や生麩田楽、デザート付。

住所 吉田郡永平寺町京善41-53-1 TEL 0776-63-1167 営業 10:00-16:30(レストラン11:00-14:30) 定休 不定休 WEB www.sachi-ya.com



大丈夫の心を手に入れる。

「大丈夫の心」は、御祭神である橋本左内が大切にした言葉の一部です。

●護国神社 住所 福井市大宮2-13-8 TEL 0776-22-5872 定休 無休 WEB www.fukuigokoku.jp



年代のギャップを楽しむ。

「昭和のくらし」ゾーンで昭和30～40年代の様子を再現。

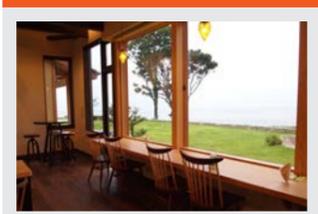
●福井県立歴史博物館 住所 福井市大宮2-19-15 TEL 0776-22-4675 定休 第2、4水曜、年末年始 WEB www.pref.fukui.jp/muse/Cul-Hist



建物自体も巨大な芸術作品。

全面ガラスに覆われた曲線形の建物は建築家黒川紀章によるもの。

●福井市美術館(アートラボくい) 住所 福井市下馬3-1111 TEL 0776-33-2990 定休 月(祝日の場合翌日) WEB www.art.museum.city.fukui.fukui.jp



海と空の境目を見つめて。

越前海岸が見渡せる高台に立つカフェ。大きな窓から見える雄大な景色を眺めれば、心の底から幸福感に満たされます。

●cafe EARTH 住所 福井市浜北山町18-8 TEL 0776-89-7080 定休 火 WEB www.earth-cafe.org



特別なチャイでほっと一息。

デザインに優れた雑貨もセレクトするカフェ。心地よい空間と「加賀棒茶のチャイ」(550円)に、時が経つのも瞬の間。

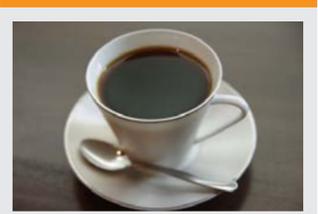
●six plus cafe 住所 福井市和田中1-1723-1 TEL 0776-29-7612 定休 木 WEB sixpluscafe.com



光と風と緑とパンケーキ。

四季折々の自然が楽しめる足羽山に佇むカフェ。木々の向こうに広がる景色を楽しみながら、パンケーキを召し上げろ。

●足羽山デッキ 住所 福井市足羽上町111 TEL 0776-36-3733 定休 不定休 WEB www.asuwayamadeck.jp



スペシャルティの味を知る。

高品質なスペシャルティコーヒーを自家焙煎。産地や品種によって異なる風味・味わいに、今までのコーヒー観が覆される。

●cafe notes 住所 福井市花堂南1-9-16 TEL 0776-33-1880 定休 木 WEB cafe-notes.net



囲炉裏端で羽二重餅を味わう。

広々とした和の空間にさまざまな種類の羽二重餅が並ぶ。囲炉裏端ではお茶のサービスもあり、ゆったりと試食を楽しめる。

●羽二重餅の古里 住所 吉田郡永平寺町松岡吉野35-2-1 TEL 0776-61-2100 定休 無休 WEB www.maedaseika.co.jp



歴史を物語る伽羅を訪ねる。

万治2(1659)年第4代福井藩主松平光通公が建立。以来幾多の災禍を逃れ当時のままの姿を誇っています。

●大安禅寺 住所 福井市田ノ谷町21-4 TEL 0776-59-1014 定休 無休 WEB www.daiansenji.jp



美術鑑賞後にちょっと一服。

福井県立美術館に併設のカフェ。アートに触れ刺激された心を、大きな窓から見える緑と珈琲が優しく解きほぐしてくれます。

●美術館喫茶室 ニホ 住所 福井市文京3-16-1 TEL 0776-43-0310 定休 月(祝日は営業) WEB www.facebook.com/niho2013



特等席で好きなだけ読書。

閲覧室に向かって正面は、中庭が見える特等席。季節や時間により刻々と変わる木々やオブジェを前に、一心に本を読もう。

●福井県立図書館 住所 福井市下馬町51-11 TEL 0776-33-8860 定休 月(祝日の場合翌日)、年末年始 WEB www.library-archives.pref.fukui.jp



海辺でアーティストになる。

海に面した高台に立つガラス工房では吹きガラス体験にチャレンジ。ギャラリーやテラスもあり心地よい時間が過ごせます。

●ワタリガラススタジオ 住所 福井市貼川町17-14 TEL 0776-88-2025 定休 水 WEB watariglass.pl.bindsite.jp



老舗店の定番ケーキを賞味。

季節を問わず人気の「モンブラン」(432円)。

●洋菓子 FUJIMIDO 住所 福井市順化1-20-3 TEL 0776-43-0013 定休 日



何気ない日々の幸せに気付く。

江戸末期の歌人橋嘯賢の文学館。「たのしみは」で始まる独楽吟は、何気ない日々の幸せに気付くヒントになるはず。

●福井市橋嘯賢記念文学館 住所 福井市足羽1-6-34 TEL 0776-35-1110 定休 展示替えの際、年末年始 WEB www.fukui-rekimachi.jp/tachibana



瓶(かめ)を割り決意を固める。

瓶割祈願は、柴田勝家公が出陣の際部下に、「負けて帰る場所はない」と、意志を強固にする為、水瓶等を割った事に由来する。

●柴田神社 住所 福井市中央1-21-17 TEL 0776-23-0849 定休 無休 WEB www.sibatatajinja.jp



古民家のぬくもりに包まれる。

古民家を改造した和の空間にレトロで上質な家具が置かれ、和洋折衷のモダンな雰囲気。日常を離れた上質な時間が過ごせる。

●カフェ チョット(cafe chotto) 住所 吉田郡永平寺町東古市9-36-2 TEL 050-7520-2645 定休 水、木 WEB www.cafechotto.com



地産地消の米粉パン。

ランチも人気の食堂兼直売所。県産米を使用した米粉パンは「黒豆パン」(135円)など種類豊富。モチモチ食感がやみつきに。

●ほやほや 住所 福井市黒丸町14-48-1 TEL 0776-89-1825 定休 水 WEB ajichi.jp



水面に映る四季を眺める。

藩主松平家の別邸。数寄屋造りの屋敷(復原)と回遊式林泉庭園から成る。水面に映る景色に四季の移り変わりが際立つ。

●養浩館庭園 住所 福井市宝永3-11-36 TEL 0776-21-0489(市立歴史郷土博物館) 定休 年末年始 WEB www.history.museum.city.fukui.fukui.jp/yokokan



戦国の世に和歌を捧げて。

百年余り越前を支配した朝倉氏。文芸を愛でた五代義景の時代に文化は花開いた。唐門を湛れば、歌碑などその名残が。

●一乗谷朝倉氏遺跡 住所 福井市城戸ノ内町28-37 定休 無休 WEB www3.fctv.ne.jp/~asakura



幕末の暮らしに思い馳せる。

県内各地で18世紀初期から幕末にかけて建てられた5つの古民家が一堂に。いろいろやかまなど当時の暮らしを偲ばせる。

●おさごえ民家園 住所 福井市月見5-4-48 TEL 0776-34-3794 定休 月(祝日の場合翌日) 祝日の翌日(翌日が土日の場合閉園)、年末年始 WEB www.city.fukui.lg.jp/dept/d620/minkaen



葵の絵馬に願いを。

社紋の葵は旧かなで「あふひ」と書き、あは「会う」、「ひ」は神聖な力を意味し、廻り合う心を授かる絵馬になります。

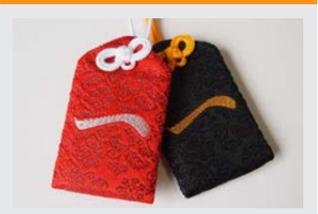
●佐佳枝神社 住所 福井市大手3-12-3 TEL 0776-27-2754 定休 無休 WEB www.sakaenoyashiro.or.jp



神々が宿る社でパワーを頂く。

福井の発展を祈願した境内には樹齢420年のタカオモミジと、樹齢370年のシダレザクラが鎮座します。

●足羽神社 住所 福井市足羽上町108 TEL 0776-36-0287 定休 無休 WEB www.asuwajinja.jp



初心を大切にす。

数字の「一」が書かれたこのお守りは、始まりを表す「一(はじめ)」という意味も有り、初心を大切にするという意味があります。

●藤島神社 住所 福井市毛矢3-8-21 TEL 0776-35-7010 定休 無休 WEB www.fujishima-jinja.jp



長く付き合える家具探し。

オーダー家具を取り扱う工房。温かな木の風合いを生かした椅子や時計など、暮らしまわりに置きたい家具に出会える。

●くまげら工房 住所 吉田郡永平寺町荒谷29-14-1 TEL 0776-63-3883 定休 日

41 鯖江市



喫茶 碗碗

地元伝統薬味・山うにを使った新名物丼を味わう。

「山うにとろろ丼」(800円)は、とろろ芋の甘み、山うにの柚子の風味と後からくる辛みが絶妙。思わずおかわりしたくなる丼です。

住所 うるしの里会館内(鯖江市西袋町40-1-2)
TEL 070-5145-8101
営業 9:30-16:00(ランチ11:30-13:30) 定休 第4火曜

42 越前市



お食事処 車前草

売り切れる前に日々進化するおばちゃんのを食べる。

数量限定の「ボルガライス」(980円)は、チキンライスの上のった大きなトンカツとふわふわ玉子、特製デミグラスソースが絶品です。

住所 越前市片屋町58-11-1 TEL 080-6366-0085
営業 11:30-14:00,18:00-22:00
定休 不定休

43 越前市



ヨコガワ分店

福井県越前市名物、「謎の洋食」はここで食べる。

オムライスの上にトンカツのった「ボルガライス」(930円)。なぜ「ボルガ」なのか、いつからあるのか、その謎は未解決のままです。

住所 越前市京町1-4-35 TEL 0778-22-7172
営業 11:30-23:00 定休 火

44 越前市



若竹食堂

揚げたてカツとフワフワ玉子の食感を楽しむ。

福井県産の米を使用するなど、素材にもこだわった「玉子カツ丼」(700円)。ふんわり仕上げた玉子の柔らかさが上品な味わいです。

住所 越前市深草2-2-11 TEL 0778-22-2543
営業 11:00-19:00 定休 木

45 池田町



しらほ食堂

福井人大好物の「あげ」のあっさり味に心安らぐ。

自家栽培の九条ネギと刻んだ薄あげを甘だして煮詰めたあっさり味の「きつね丼」(550円)。地元池田産コシヒカリ使用、卵とじもあり。

住所 今立郡池田町池田11-3-3 TEL 0778-44-6217
営業 12:00-13:30,17:30-20:00 定休 水

46 南越前町



お食事処 荒磯

旬の魚をギュッとつめこんだ逸品を楽しむ。

地元位置網で獲れる鮮度抜群な旬の魚を中心に、常時5種類以上の魚介類を使った「海鮮丼」(2000円)。手作り漬物とカニ汁付きの逸品です。

住所 南条郡南越前町糠11-9 TEL 0778-48-2324
営業 9:00-20:00 定休 不定休,1/1 WEB www.minami-echizen.syokokai.com/400/003_1araiso.html

47 越前町



かに亭 うおたけ

越前の活きのいい魚介を丼で気軽に食べる。

その日に獲れた新鮮な魚介をふんだんに使い、一つの丼に仕上げた「浜の活丼」(1404円)。日本海の旬の幸を存分に味わってください。

住所 丹生郡越前町厨17-83 TEL 0778-37-1099
営業 11:00-16:00 定休 火,年末年始
WEB www.echizen-uotake.com/kanitei

48 越前町



ふるさとの宿 しばせ

11/8からのわずか50日限定、セイコガニの至福を味わう。

雌ガニのセイコガニ8杯を使った「開高丼」(ハーフは6800円〜)。濃厚な内子、食感の外子を福井県産コシヒカリと共に豪快に召し上がれ。(要予約)

住所 丹生郡越前町梅浦58-8 TEL 0778-37-0018
営業 11:30-14:00(チェックアウト) 定休 宿泊無休,昼の営業12/28-1/3休 WEB www.kobase.net/k-sp



自分のめがねに出会う。

鯖江はめがねの生産シェア90%以上のめがねの聖地。2500本以上のフレームの中からあなたのめがねを探してください。

めがねミュージアム
住所 鯖江市新横江2-3-4めがね会館内
TEL 0778-42-8311 定休 年末年始
WEB www.megane.gr.jp/museum



石畳に響く靴音をたのしむ。

寺社仏閣や料亭が点在する寺町通りは石畳が敷かれた情緒たっぷりのエリア。夕暮れ時に訪れて和の風情に浸ってみて。

寺町通り
住所 越前市京町付近
TEL 0778-23-8900(越前市観光協会)



オリジナルの和紙をつくる。

越前和紙の里にある「パピルス館」では紙すき体験にチャレンジ。押し花や染料で自分好みのデザインに仕上げてみよう。

パピルス館
住所 越前市新在家町8-44 TEL 0778-42-1363
定休 年末年始
WEB www.echizenwashi.jp/features/papyrus



和の町並みをそぞろ歩き。

石畳の上に白壁の蔵が立ち並ぶ「蔵の辻」。古い蔵を改造した飲食店やギャラリーでゆったりとした時間を過ごしてみよう。

蔵の辻
住所 越前市蓬萊町3-1
TEL 0778-23-8900(越前市観光協会)



究極のドキドキ感を味わう。

足羽川にかかる全長44m、高さ12mの昔ながらの吊り橋。ぐらぐら揺れるスリルを味わいながら渡りきってみよう。

かずら橋
住所 今立郡池田町志津原
TEL 0778-45-8060(いけだ農村観光協会)
定休 第1・第3火曜、冬期閉鎖



インテリアのヒントがここに。

デザインも質も良く、長く使える「ロングライフデザイン」の家具や雑貨が揃う。心地よい暮らしのヒントがここにあります。

GENOME分舎
住所 南条郡南越前町長沢25-2
TEL 0778-45-1836 定休 水,第3土曜
WEB ameblo.jp/genomeblog



手打ちそばをつるつり。

越前焼の器で頂く十割そば。名物の「くるみおろし」(並830円)は煎ったくるみと出汁のコクにそばの香りが後引く美味さ。

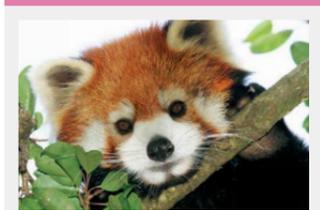
十割蕎麦 だいこん舎
住所 丹生郡越前町小曾原120-3-20
TEL 0778-32-3735 定休 月(祝日の場合翌日)
WEB ameblo.jp/sobadaikonya



「おもかる石」に願掛け。

織田信長公が氏神として信仰した由緒ある神社。本殿前の「おもかる石」を持ち上げ軽く感じたら、願いは叶うとの言い伝えが。

御神社
住所 丹生郡越前町織田113-1
TEL 0778-36-0404 定休 無休
WEB tsurugi-jinja.jp



繁殖全国上位の動物に会う。

西山動物園のアイドル的存在のレッサーパンダは全国で有数の繁殖力を誇り、日本国内には西山動物園出身が多数いるのです。

西山動物園
住所 西山公園内(鯖江市桜町3-8-9) TEL 0778-52-2737
定休 月(祝日の場合翌日)、年末年始 WEB www.city.sabae.fukui.jp/users/zoo/doubutu



懐かしのキャラクターと再会。

越前市出身の絵本作家加古里子の絵本や原画を集めた体験型の資料館。子供の頃に夢中で読んだ絵本の世界にトリップできる。

かこさとしふるさと絵本館「硯」
住所 越前市高瀬1-14-7 TEL 0778-21-2019
定休 火,祝日の翌日,年末年始



越前和紙の里の守り神。

紙すきの技術を伝えたといわれる「川上御前」を祀る神社。国の重要文化財に指定された社殿の美しさは一見の価値あり。

紙祖神社 岡太神社・大籠神社
住所 越前市大滝町23-10
TEL 0778-43-0330



いわさきちひろの世界に浸る。

絵本作家いわさきちひろの生家。大正時代の家屋が再現された空間にはちひろの絵が飾られ、心温まるひとときを過ごせる。

ちひろの生まれた家記念館
住所 越前市天王町4-14
TEL 0778-23-8900(越前市観光協会)
定休 月〜金(5名以上の予約で開館)



美人の湯でお肌つるつる。

ナトリウム・炭酸水素塩泉の温泉はぬるっとしたお湯の感触が人気で肌がすべすべになると評判。川のせせらぎも心地よい。

冠荘
住所 今立郡池田町志津原14-17
TEL 0778-44-7755 定休 第1・3火曜
WEB kanmuri.net



一子相伝の甘露梅肉を味わう。

江戸時代から一子相伝で作られてきた甘露梅肉は全国的にもファンが多い至極の一品。上品で優しい味わいを楽しんで。

高野由平商店
住所 南条郡南越前町今庄109-17
TEL 0778-45-0003 定休 無休



「月の顔」に会いに行く。

越前焼の歴史を学び、陶芸体験も楽しめる陶芸村。陶彫広場には岡本太郎氏の「月の顔」など著名な作品が設置されている。

越前陶芸村
住所 丹生郡越前町小曾原120-61 TEL 0778-32-2174
定休 月(祝日の場合営業)、祝日の翌日(土日祝日を除く)、年末年始 WEB www.togeikan.jp



昔ながらのきびスイーツを。

織田町特産のきび粉を100%使ったきびだんごはこちらの看板メニュー。素材でありながら栄養素を多く含む無添加スイーツです。

茶の花屋「よって駅ね」
住所 丹生郡越前町織田32-44
TEL 0778-36-1889 定休 月



持って帰るまでも楽しく。

「お店に入った瞬間から持ち帰って食べて頂くまでのお客様の期待感を想像しながらのお菓子作り」がテーマです。

ペルシュ
住所 鯖江市神中2-407-2 TEL 0778-54-4500
定休 月 WEB www.perruche.jp



平安時代に想いを馳せる。

薬部部の滞在を偲んで作られたこの公園には黄金の薬部部像のほか、寝殿造りの釣殿が。優雅な平安貴族を気取ってみよう。

薬部部公園
住所 越前市東千福町20
TEL 0778-22-3000



そばがきのおいしさを知る。

地元のそば粉を使ったそばがきのぜんざい。弾力のある食感とほのかなそばの香り、さらりとした後味がクセになりそう。

cafe ゆいまる
住所 越前市岩本町6-2-3 TEL 0778-42-1778
定休 火,祝日の翌日



つんつん月尾の梅月せんべい。

サクサクの歯ざわりと大豆の香ばしさ、表面に塗られた砂糖の甘さがたまらない梅月せんべい。変わらない味わいに心和みます。

月尾
住所 越前市蓬萊町6-22 TEL 0778-23-8888
定休 月



栄養満点ヤギのチーズ。

豊かな自然の中でヤギを放牧するゴリ・ファーム。ヤギのチーズは近くの「こってりコトイけだ」で購入可能(冬期以外)。

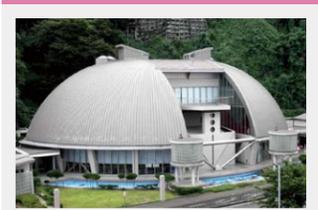
ゴリ・ファーム
住所 今立郡池田町藪田4-1-13
TEL 0778-44-7626 定休 無休
WEB www.yagi-takara.com



300年の歴史を誇る酒蔵へ。

宿場町として栄えた今庄宿の蔵元「白駒酒造」。もって電話をすれば、貴重な道具の残る酒蔵を見学することができます。

白駒酒造
住所 南条郡南越前町今庄82-24
TEL 0778-45-0020 定休 日,祝日
WEB www.hakukoma-fukui.com



食べる前を見る。

ここで蟹は食べられません。蟹の生態や、蟹の生活、蟹の捕獲方法までもわかってしまう。蟹の見方がかわるかも?

越前がにミュージアム
住所 丹生郡越前町厨71-324-1
TEL 0778-37-2626 定休 火
WEB www.echizen-kk.jp/kani.html



自然が生んだ巨大トンネル。

長い年月のなか風や波によって岩場にぽっかりと穴が空いた巨大な洞穴。間近でそのユニークな形状を仰ぎ見てみよう。

呼鳥門
住所 丹生郡越前町梨子ヶ平
TEL 0778-37-1234(越前町観光連盟)